

電話機の機能と設定のカスタマイズ

次に示す電話機の機能と設定をユーザオプション Web ページからカスタマイズおよび制御できます (ログイン方法については、P.2 の「ユーザオプション Web ページへのアクセス」を参照してください)。



(注) この項では、特定の Cisco IP Phone で利用可能な機能および設定について説明しています。電話機の機能や設定について不明点がある場合は、システム管理者に確認してください。

目的	デバイスまたはプロファイルを選択した後の操作
ユーザオプション Web ページや電話機の言語を変更する	ユーザオプション Web ページの言語を現在のセッションの間だけ変更する場合は、各ページの下部にある [ページの表示] ドロップダウン リストを使用します。 永続的に変更する場合は、[メニュー] > [この電話のロケールを変更] の順に選択し、ユーザオプション Web ページや電話機の新しいデフォルトの言語を選択します。
受話器のボイス メッセージランプの機能を変更する	[メニュー] > [電話のメッセージ受信のランプポリシーを変更] の順に選択し、電話回線を選択します。ドロップダウン リストからオプションを選択します。通常、デフォルトのシステム ポリシーでは、新しいボイス メッセージを受信したときに電話機は「常に点灯」します。
別の電話機にコールを転送する	[メニュー] > [すべてのコールを別の番号に転送] の順に選択し、回線のチェックボックスをオンにします。ボイス メッセージまたは別の番号にコールをリダイレクトできます。番号を指定する場合は、必要に応じて「9」や「1」などのアクセスコードや地域コードを含め、自分の電話機からダイヤルする場合とまったく同じように入力します。
別の電話機へのコールの転送をキャンセルする	[メニュー] > [すべてのコールを別の番号に転送] の順に選択し、回線のチェックボックスをオフにします (回線のチェックボックスをクリックしてチェックマークを消します)。自分の電話機またはユーザオプション Web ページからコール転送をキャンセルできます。
短縮ダイヤルを設定する	[メニュー] > [短縮ダイヤルの追加または更新] の順に選択し、使用可能な短縮ダイヤル ボタンごとに番号とラベルを入力します。回線またはサービスに使用していないボタンが使用可能です。

目的	デバイスまたはプロフィールを選択した後の操作
プログラマブル ボタンにサービスを追加する	電話機のプログラマブル ボタンにサービス URL を割り当てると、ワンタッチ操作で電話サービス（天気予報、株式相場、ファースト ダイヤルなどのサービス）にアクセスできます。 最初に、サービス URL ボタンが電話機に設定されていることをシステム管理者に確認します。 次に、[メニュー] > [サービス URL ボタンの追加または更新] の順に選択します。 電話機に追加するサービスを [使用可能なサービス] ドロップダウン リストから選択し、[更新] をクリックします。
回線ごとに呼び出し音のパターン（点滅のみ、一度だけ鳴らす、ビープ音のみなど）を変更する	[メニュー] > [電話の呼び出し音設定を変更] の順に選択し、そのページの指示に従います。
すばやくダイヤルできるように電話機で利用可能な固定短縮ダイヤルのインデックスを作成する	[メニュー] > [短縮ダイヤルの追加または更新] の順に選択します。[電話機のボタンに割り当てられていない短縮ダイヤル設定] で番号とラベルを入力します。 番号は、自分の電話機からダイヤルする場合とまったく同じように入力します。たとえば、「9」などのアクセスコードや地域コードも含めます。[更新] をクリックします。
PIN を変更する	[メニュー] > [PIN の変更] の順に選択します。PIN は、電話機でエクステンション モビリティなどのサービスにログインするために入力するコードです。
パスワードを変更する	[メニュー] > [パスワードの変更] の順に選択します。パスワードは、ユーザオプション Web ページにログインするために入力するコードです。
個人アドレス帳を設定する	[メニュー] > [Cisco 個人アドレス帳の設定] の順に選択します。最初にサービスへの登録を行う必要があります。P.8 の「Web によるサービスへの登録方法」を参照してください。



ヒント

エクステンション モビリティを使用する場合、ユーザオプション Web ページで行った変更は、電話機でエクステンション モビリティ サービスに次回ログインしたときに有効になります。